

DOJIN
R18
成人向け

遊びのつもり

だ
っ
た

(前編)

の
に

モノクロイド

Monochroid



登場人物

早乙女 忍（さおとめ しのぶ）

厳しい父親のもとで育っており、私生活のほとんどを勉強して過ごす。
優秀な弟がいる。

高篠 優里奈（たかじょう ゆりな）

幼いころに母親が自●した過去を持つ。クラスの中で人気が高く、
人当たりも良いため彼女を好いている男子は多い。

主人公の背景

早乙女忍は、裕福な家庭の長子として生まれる。

幼いころからどんなことでもトップに立つことを強いられてきた。

しかし、忍にそれをこなす才はなかった……。必然的に親の目は優秀な弟へと向き、

自身の存在はどんどんと霞んでいった。それでも忍は、勉強を続けた。すべてはこなせなくていい、勉強だけでもトップになるために。それが家族であり続けるための最後に残された方法だった。

……結果的に強いられた勉強だけが彼の生きがいとなった。

そして、忍は出会う。新しく入学した学校で。

不思議と惹かれてしまう一人の女の子に……。

それは 茹だる様な
暑い日のことだった

梅雨の合間
僅かに晴れたその日

僕は彼女と
ゲームをした



遊びのつもりだったのに(前編)

モノクロイド



数日前
中間試験直後に
さかのぼる



高篠さんが
僕の部屋に…

んやんや

どうして僕が
こんな状況になって
いるのかというど…



成績が振るわな
かった彼女が

ねっ
私が勝ったら
勉強教えてくれない？

ゲームを持ち掛け
てきたためである



別にそんなこと
しなくても
教えるのにあ

ははは…

えっと
じいほ…





今日はいないの？



そういえば
早乙女君って
兄弟いたよね

え？……つと
……うん



もしかして
早乙女君も
塾あったんじゃない？



……
弟は塾で
忙しいから……



あつ……



きっと弟君も
早乙女君に似て
優秀なんだろうね

くねくね

いいな
兄弟か



えつと
僕は……

学校で十分だから……

ええ!!
さっすが

そ…だね…

この出来損ないがっ!!

結局いくら努力しても
開いていく差に

父も母も僕を
見ることはなくなった

あつ…
まちがえた

消しゴム
かして

まあそのお陰で
高篠さんとかうして
勉強できる訳だけど…

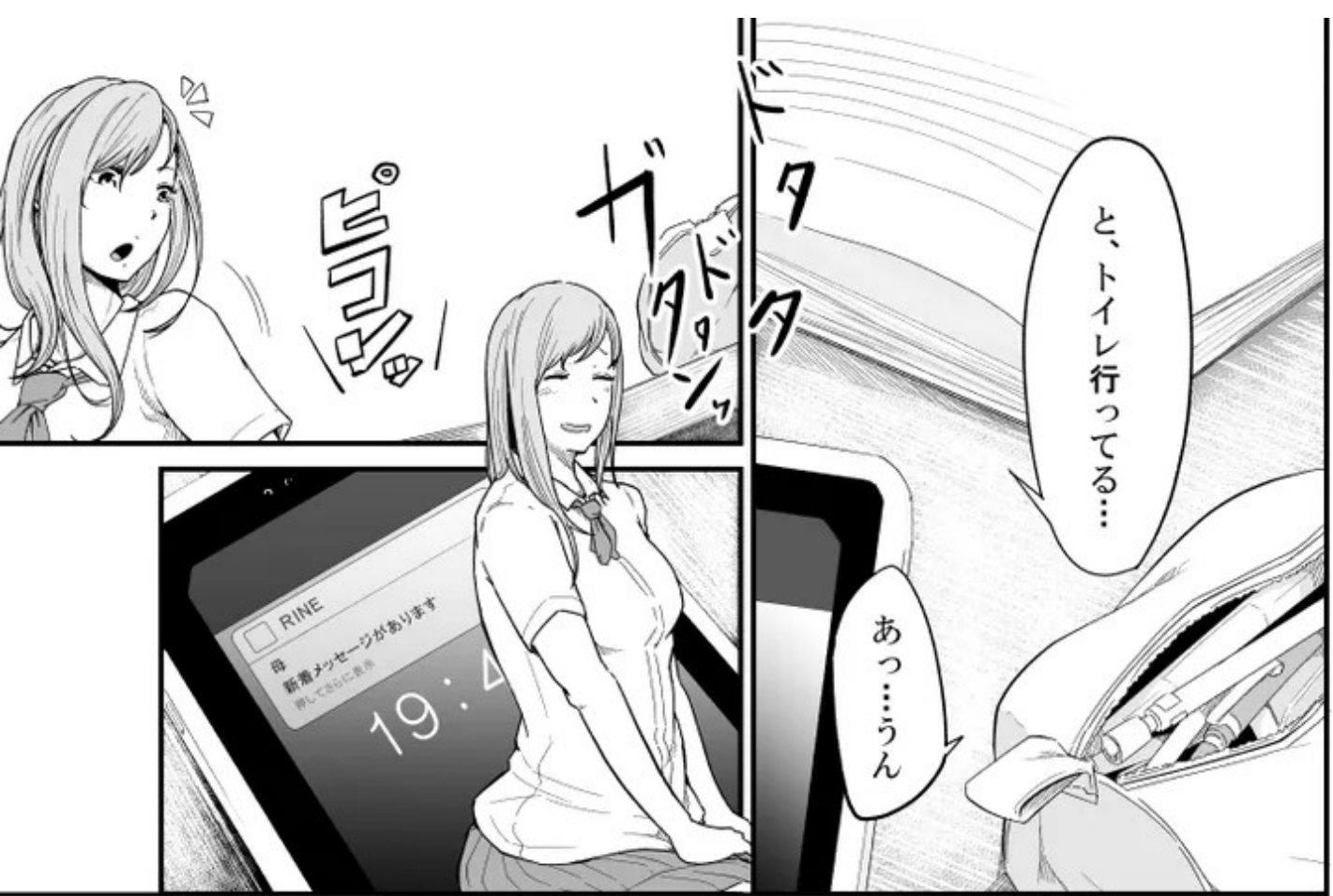
ふー…

貴様は
議員の息子の
自覚があるのかっ

少しは弟を
見習ったらどうだ

さんずう





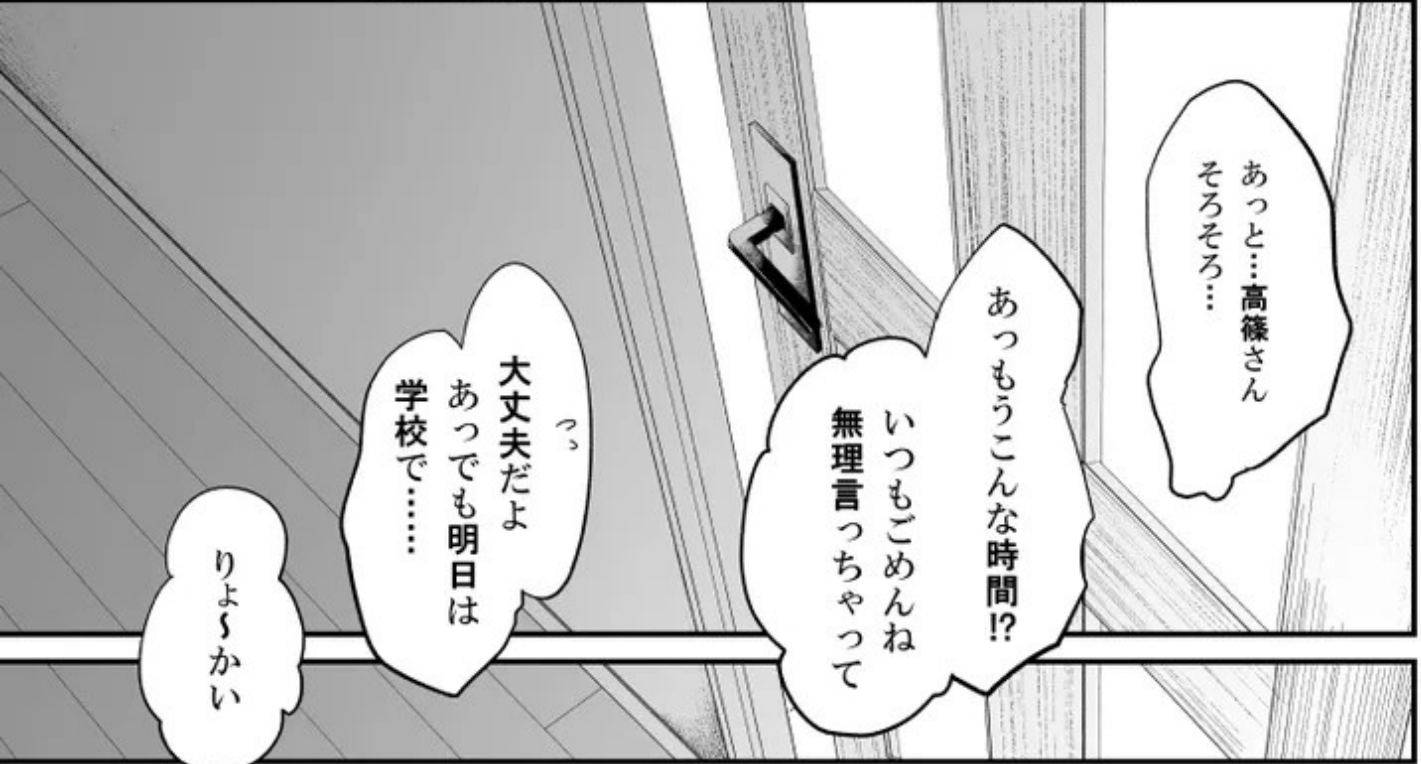
ガタガタ

ドタドタ

と、トイレ行ってる...



あっ...うん



あつと...高篠さん
そろそろ...

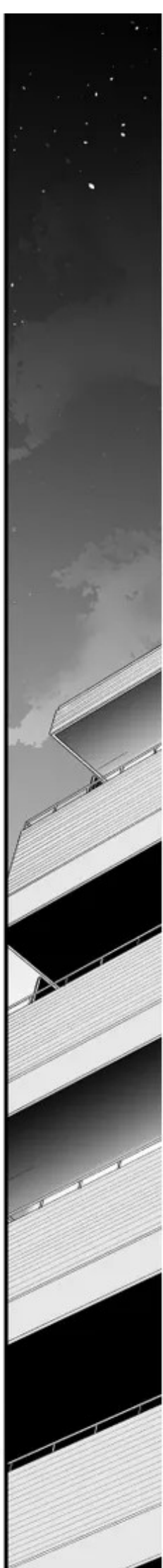
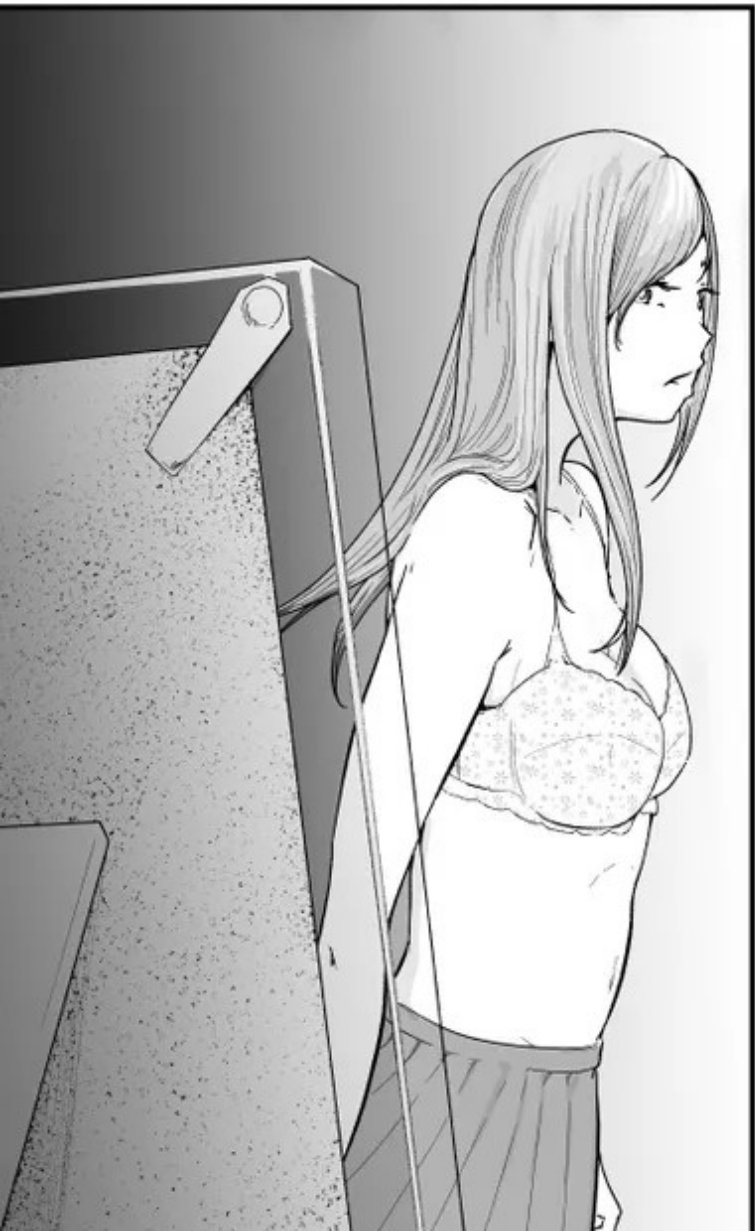
あつもうこんな時間!?
いつもごめんね
無理言っちゃって

大丈夫だよ
あつでも明日は
学校で...

りよるかい



かき

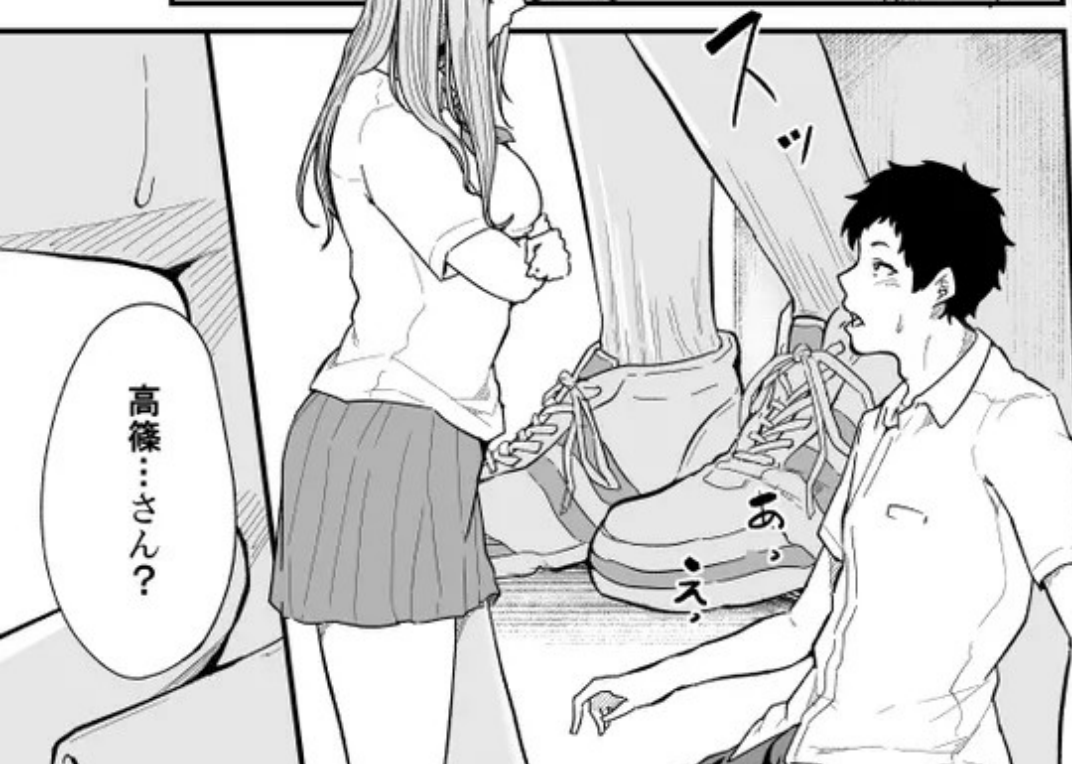














それがじゃあ
私が貰うだけじゃない

あっ
えっ...



ほ、ほんと
気持ちだけで...



お返しをしたいの

早乙女君に...



ルールは簡単
昼休みが終わるまで
早乙女君がキスを
我慢するだけ…

はいいつ!?

何言っ

ふあっ

私が勝ったら
これまで通りの
関係のまま

早乙女君が
勝ったら…

こんりんざい
金輪際…

えっ

勉強会はしない

いぞいぞ

あ

あ

カツ

カツ





それってどういうふう…

別に…以前の
関係に戻るだけ



一緒に勉強する前の
ただのクラスメートの関係に…



……



離れていく彼女に
気が付けば
唇を重ねていた

僅かな執着心…

甘い香りに誘われて
堕ちていく

さながら食虫植物に
落ちちた昆虫だろうか
苦しくなるほどの
彼女の舌技は
僕の思考を溶かし続ける



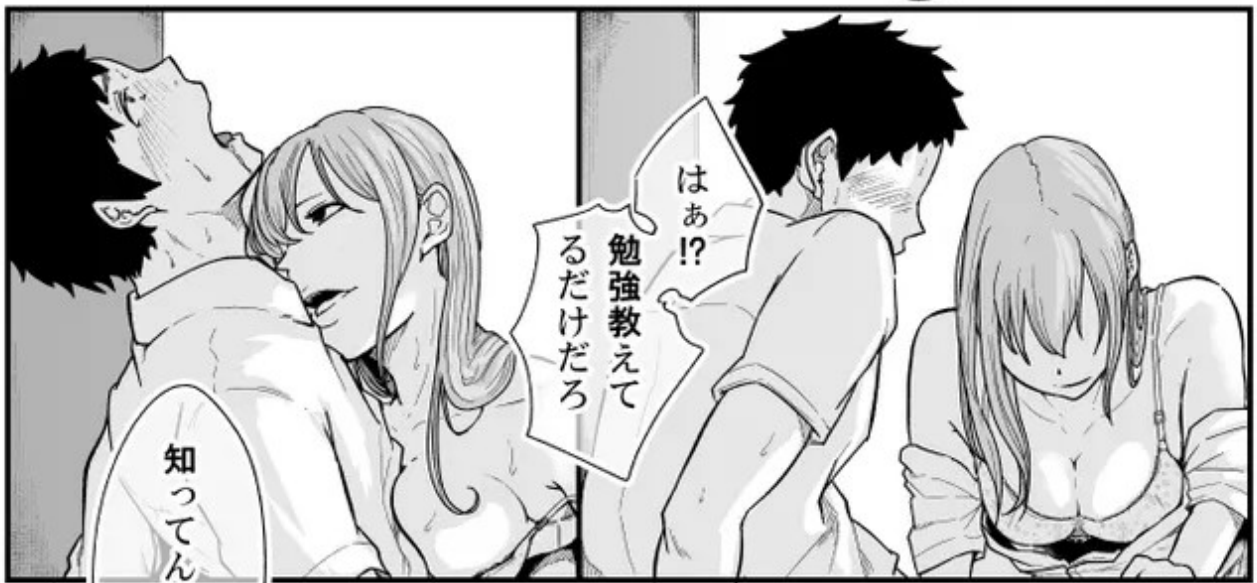






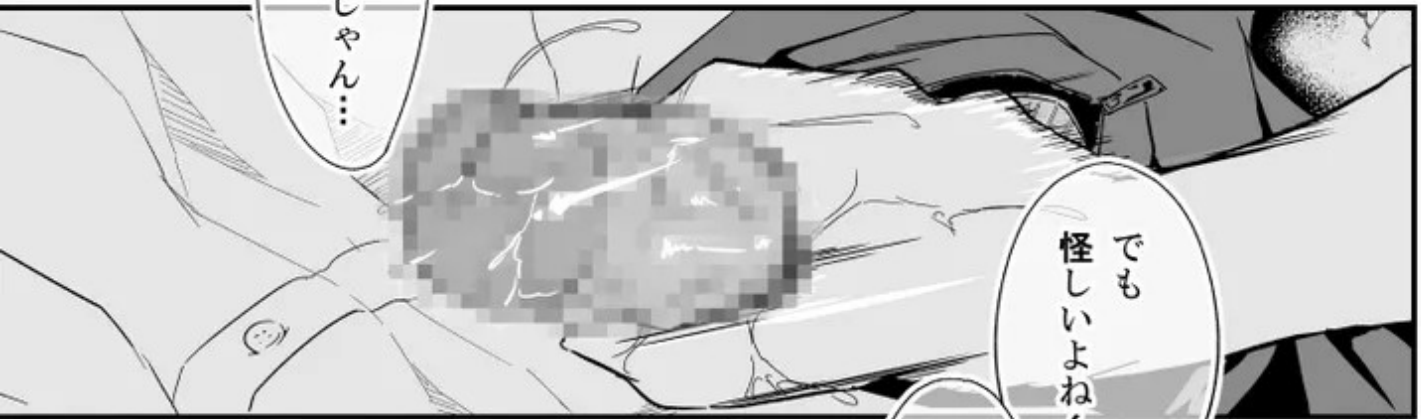
えゝ
最近優里奈と
一緒にいるじゃん

仲いいよね
あの二人



はあ!?
勉強教えて
るだけだろ

知ってんじゃない...



でも
怪しいよねゝ

ねゝ



怪しくねええ!!



くすっ

.....

やっぱり無理だって...

じゃあ早乙女君の負けでいいの？

はっ
はっ



彼女との関係は
あの日以降も
続いていた



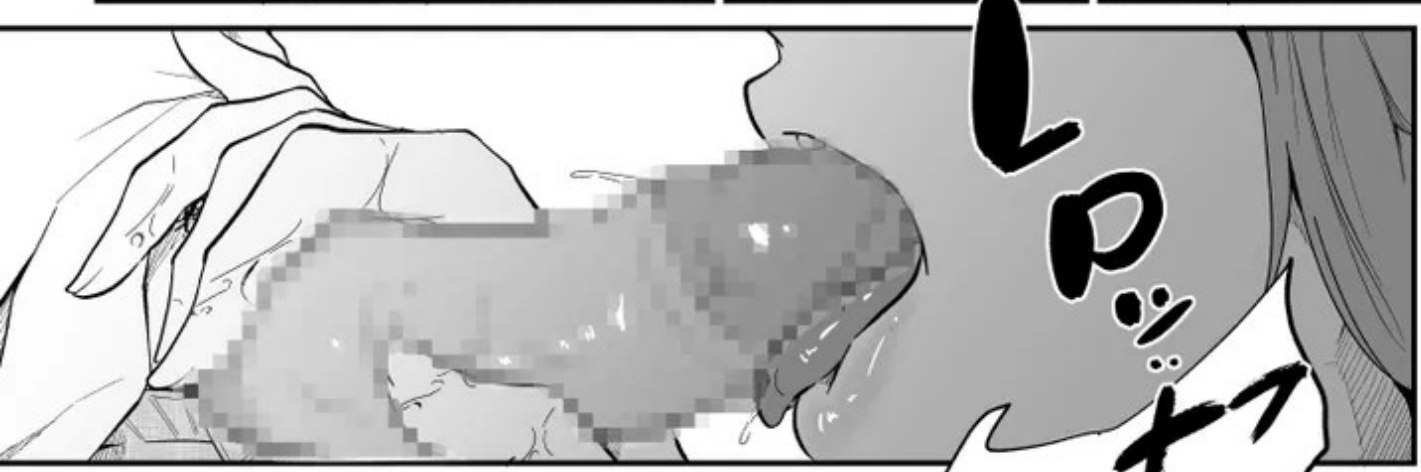
楽しみ始めていた

「勉強指導のため」
という目的は形骸化し
僕は勝負自体を

駄目だと
わかっていても

背徳的な刺激は
中毒症状のように

僕に快樂を
思い出させた







あっ

ドーパミン
エンドルフィン
etc...

俗にいう「快樂物質」が
脳内を満たしてさへ



彼女に触れられ
るたび溢れ出し

体が学習を繰り返す



繰り返せらるさへ



「脳内麻薬」とも
呼ばれるそれは

背徳感すら
掻き消して

依存してしまう
ほどの快感を…



僕に植え付けた

んっ
あ
はあ



彼女との行為に
明け暮れて…

そして僕は



明け暮れて…



期末試験の時期に
なっていた



気づけば





そっか
それじゃあ
仕方がないね

今日は
やめとくよ
勉強頑張った

…あっ…うん

へっ？









気持ち…よかった？

はま



はま



あ

フザッ

フ#

はま

はま

……うん……



早乙女君はさ
どうしてそんなに
頑張るの？

どうしてって…
それは…



今回は本当に
よくやったぞ

お前が
いてくれてほんとに
よかった

兄のように
ならないようにな

なれないですよ(笑)

……頑張るのは
当たり前じゃないか

……

ズ
ブ
ブ





…へっ？



やめちゃえばいいのに…



早乙女君はさ…
十分努力してるじゃん

本当にすごいと思うよ

よくできました!!

……なんちゃってw



……だから……
ちよつとだけ……



ねっ
早乙女……くん？

はっ



あっ……



ぎゅっ
ゆっ





早乙女君のことは

私がかちゃんと
見てあげて……

カク
カク
カク……



だから辛いことは
ぜーんぶ忘れて……

わあ
わあ
わあ

わあ
わあ

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ



楽しめばいいんだよ

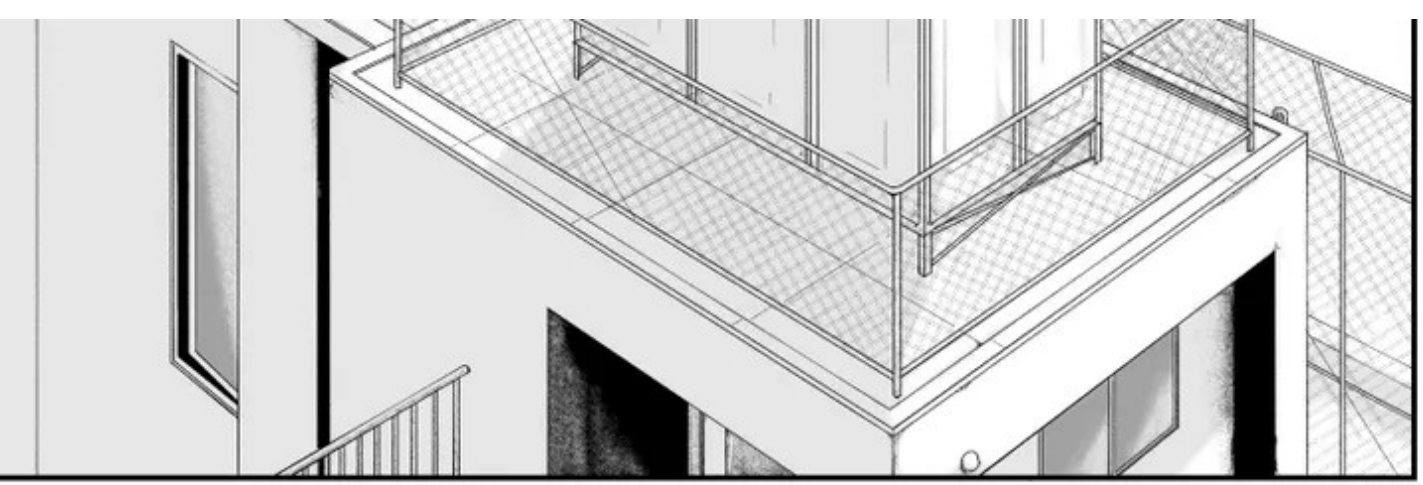


甘い…甘い時間

トップであること
一番であり続けること

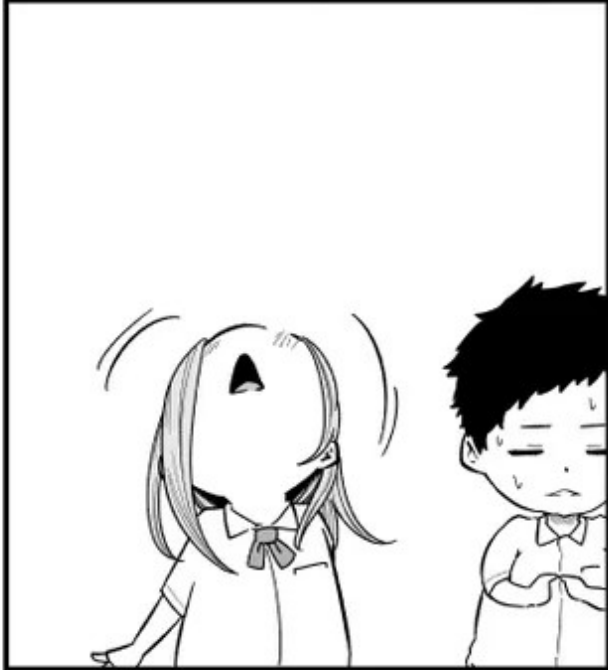
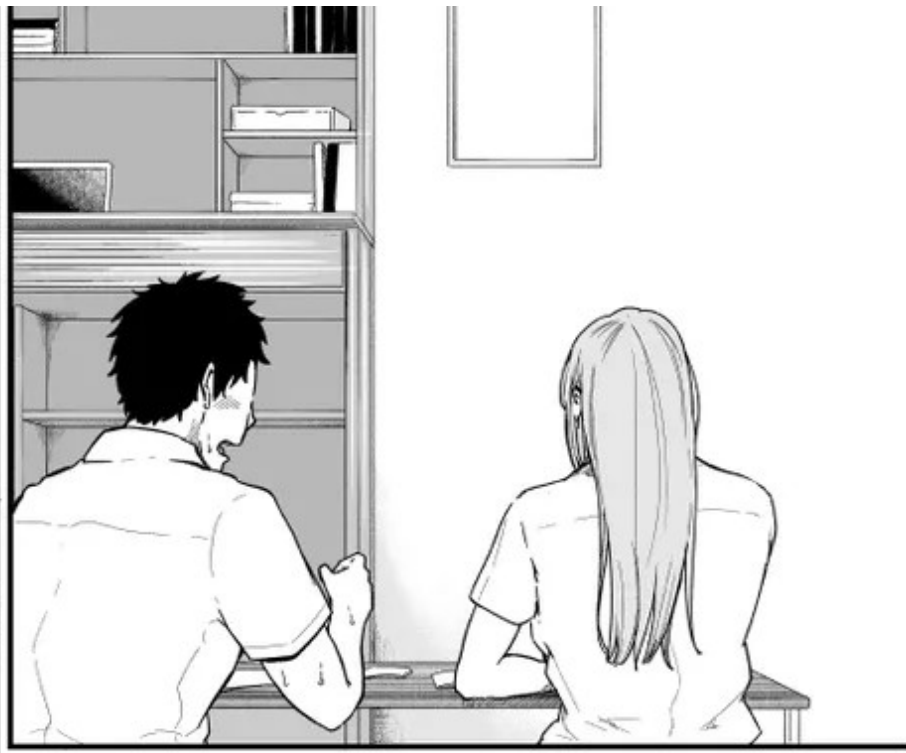
それが家族になるために
必要なことだった僕にとって

生まれて初めて感じる
甘やかされた時間……だった





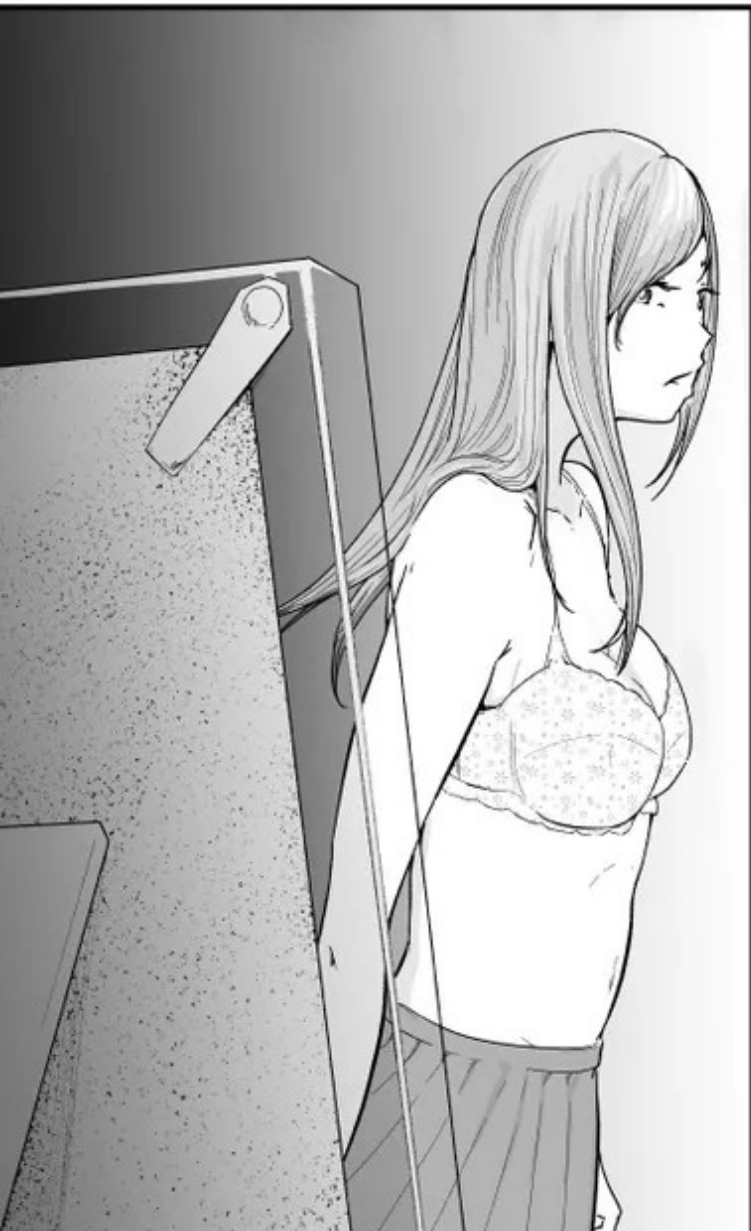






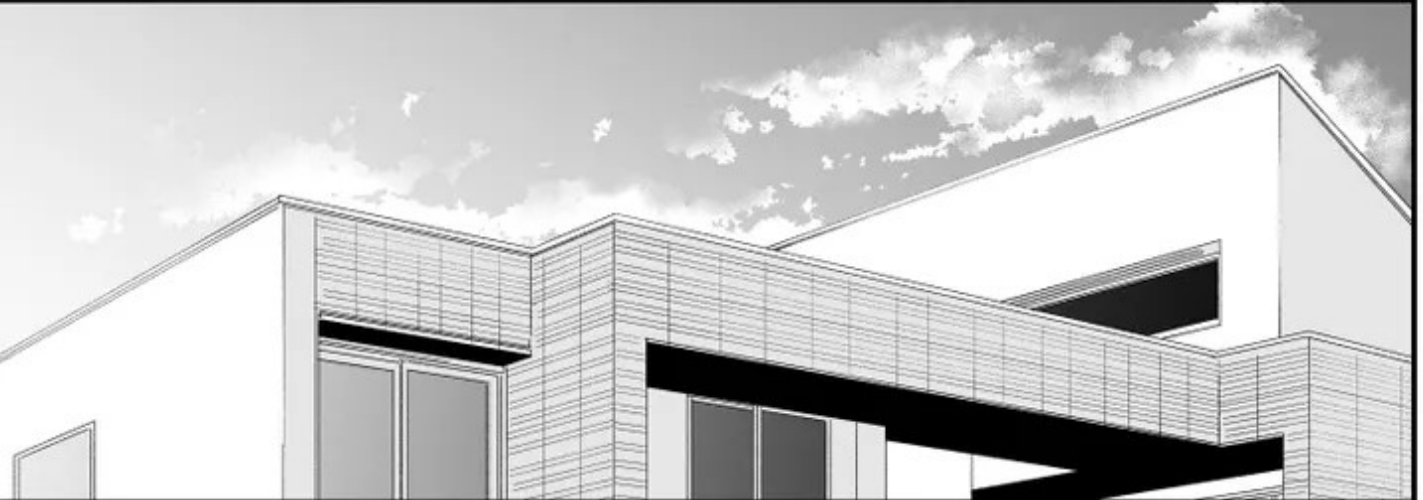


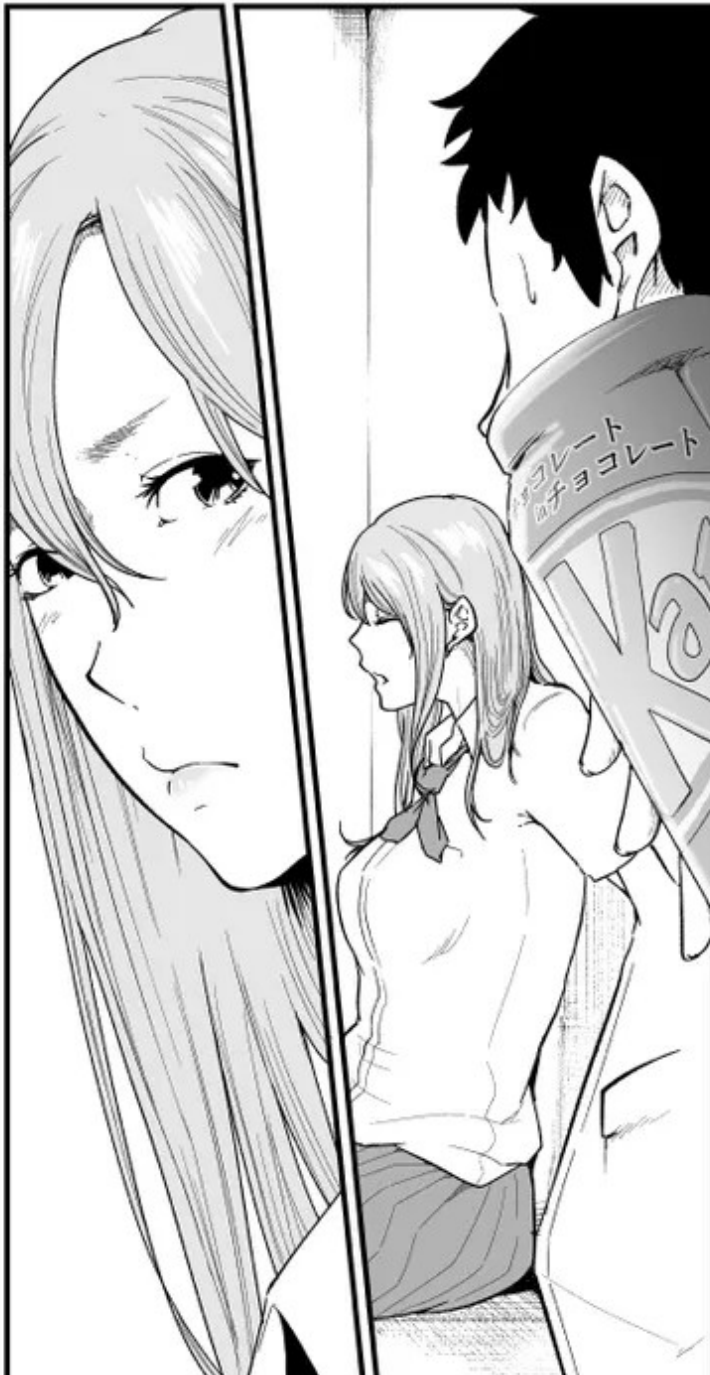


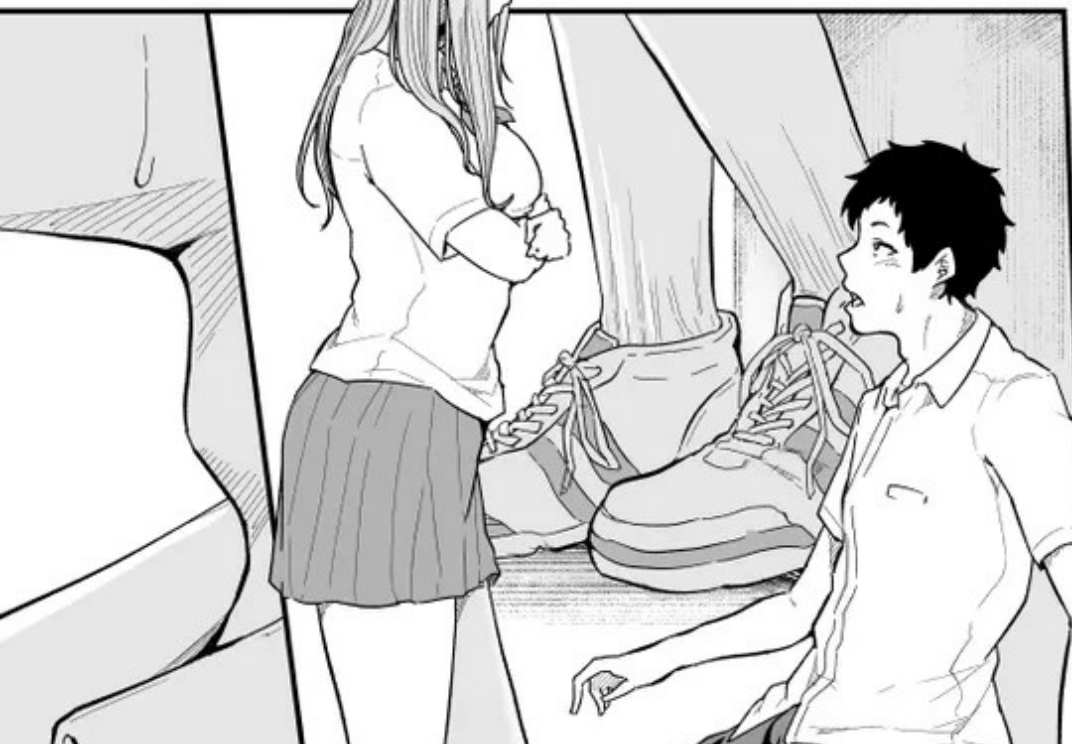
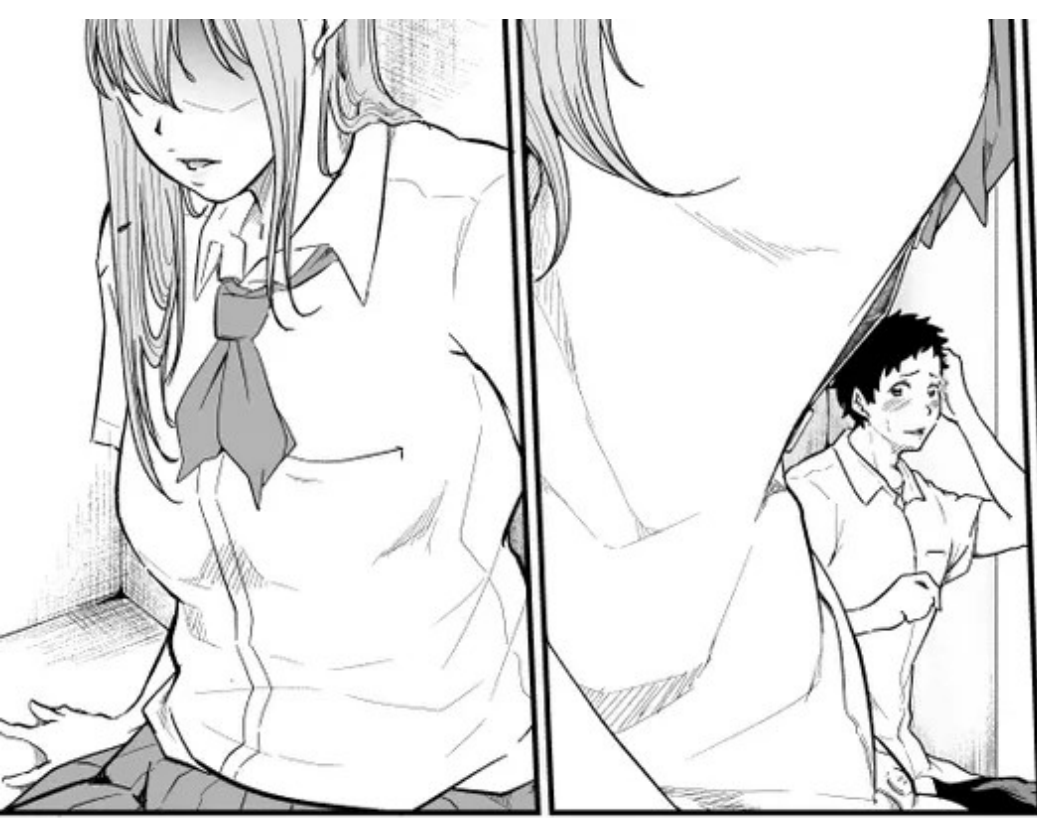


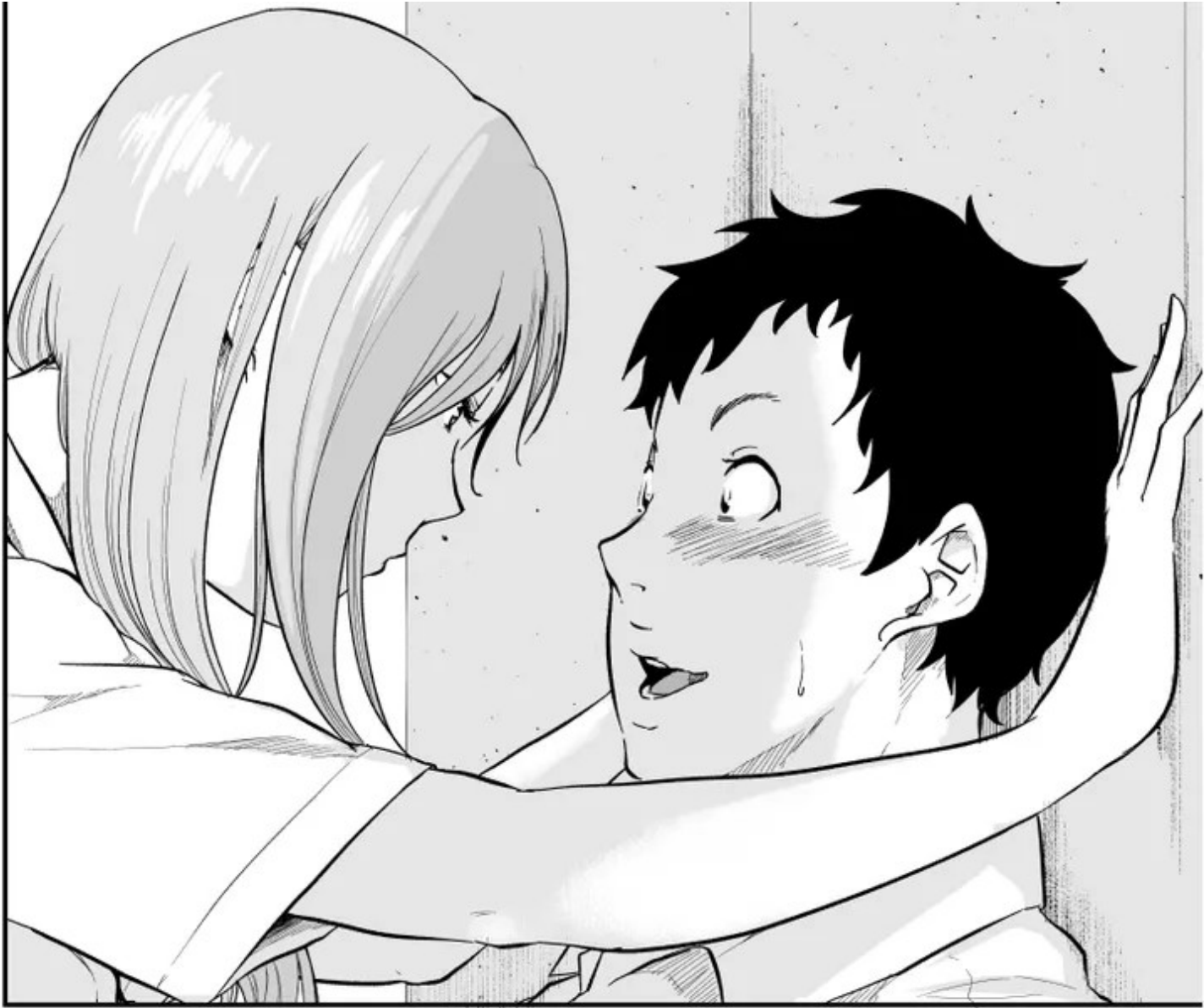


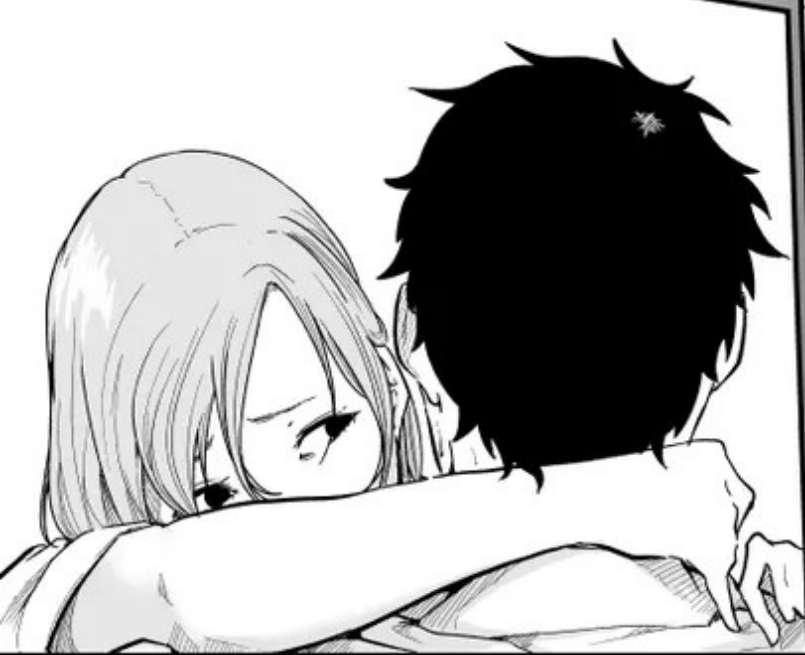


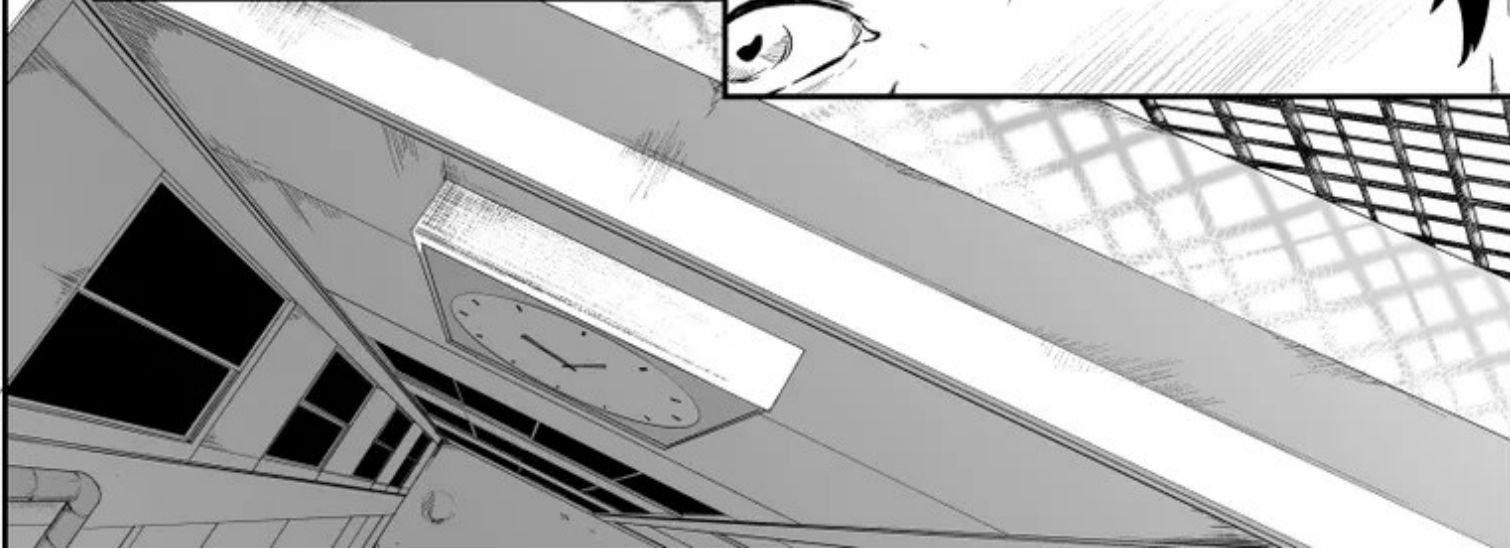


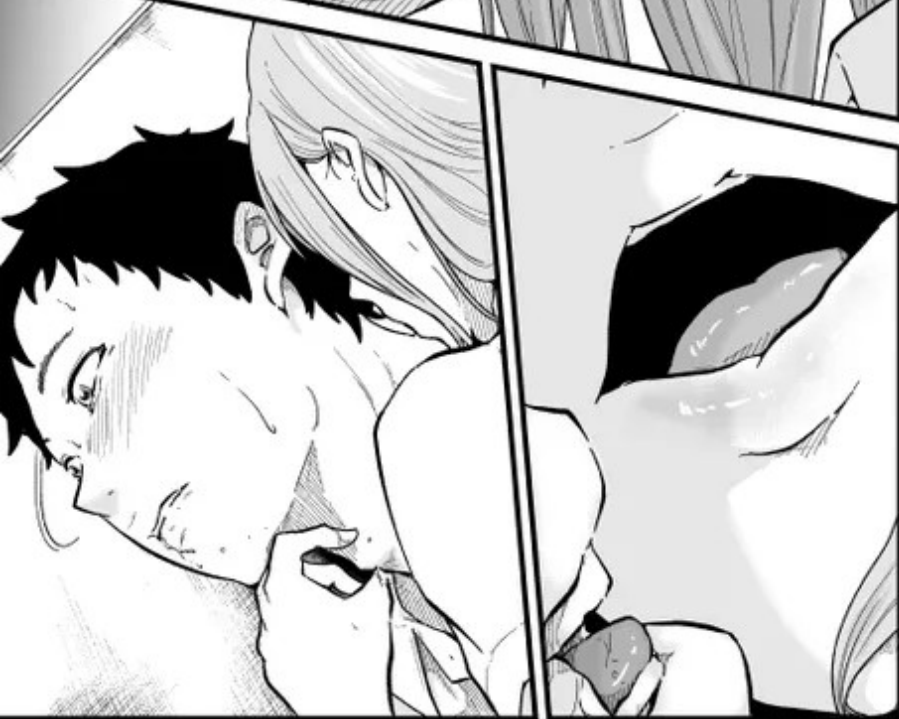
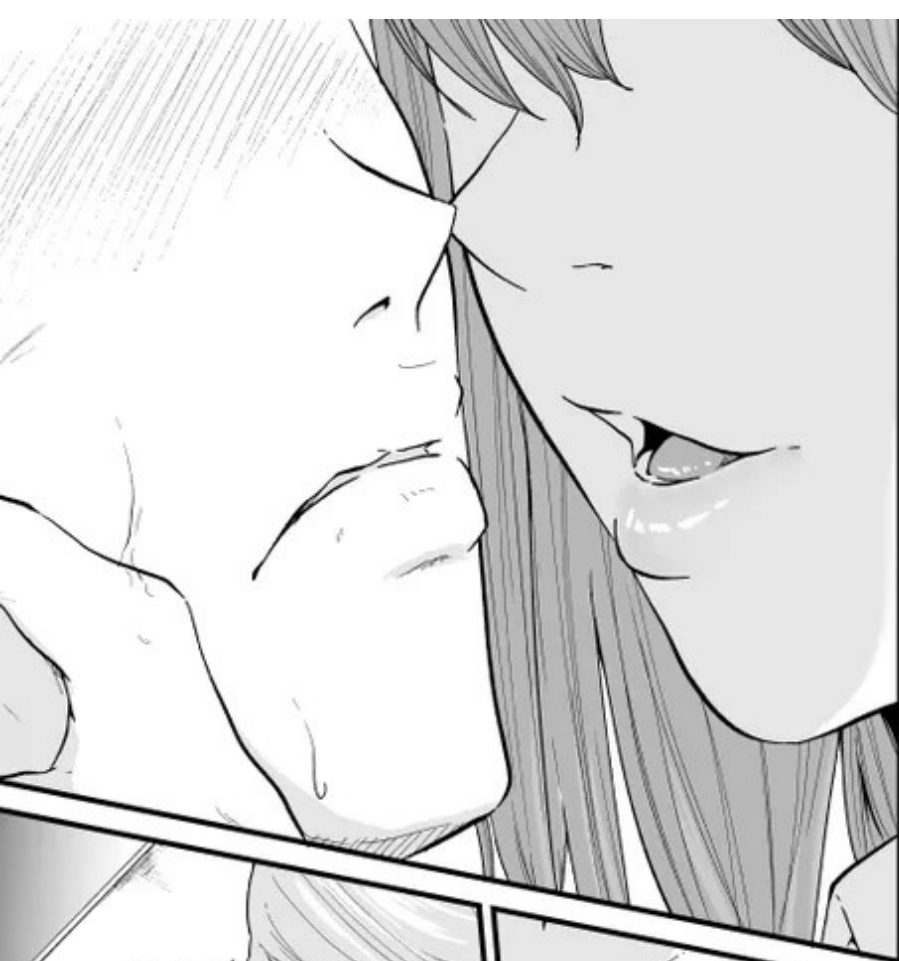




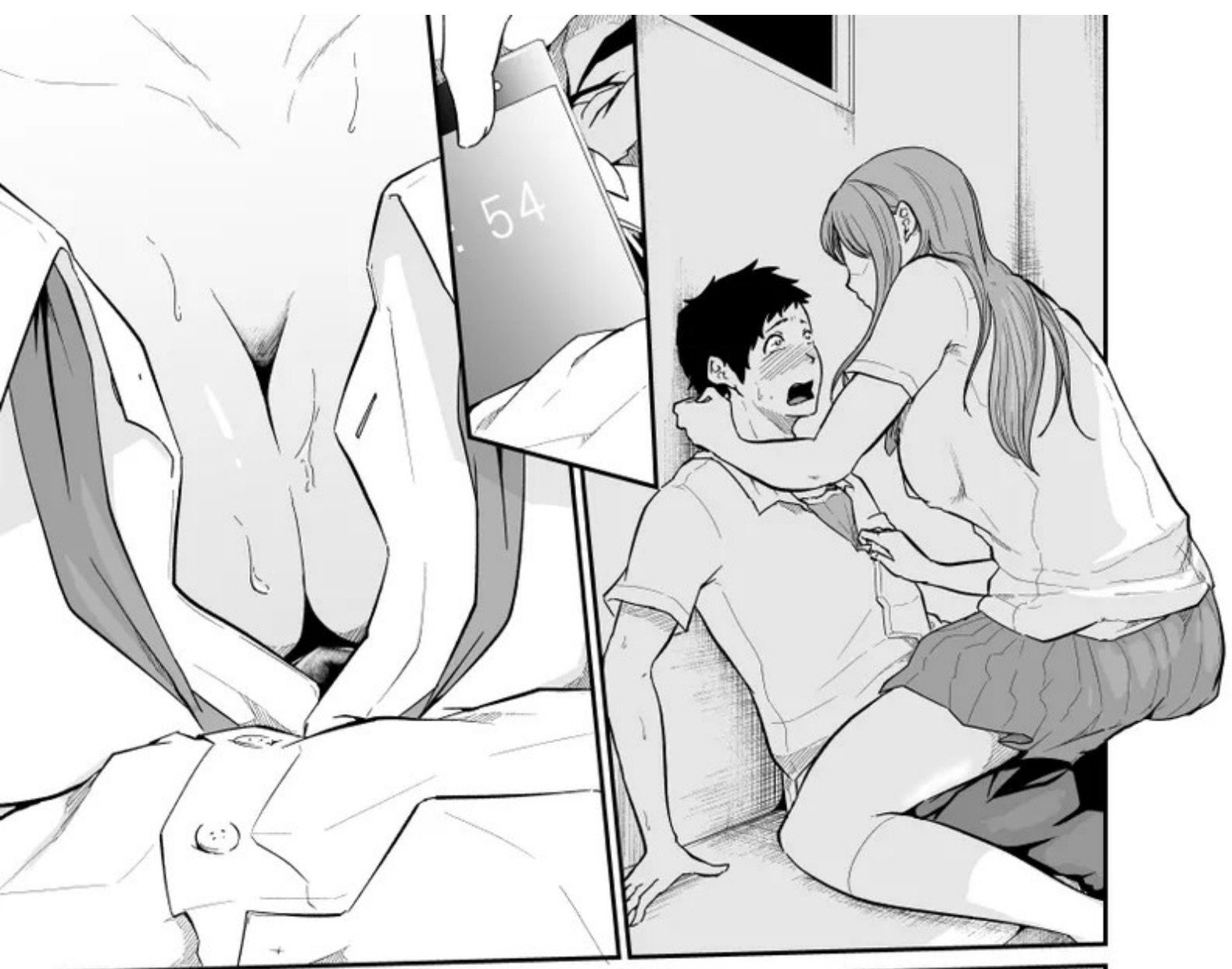








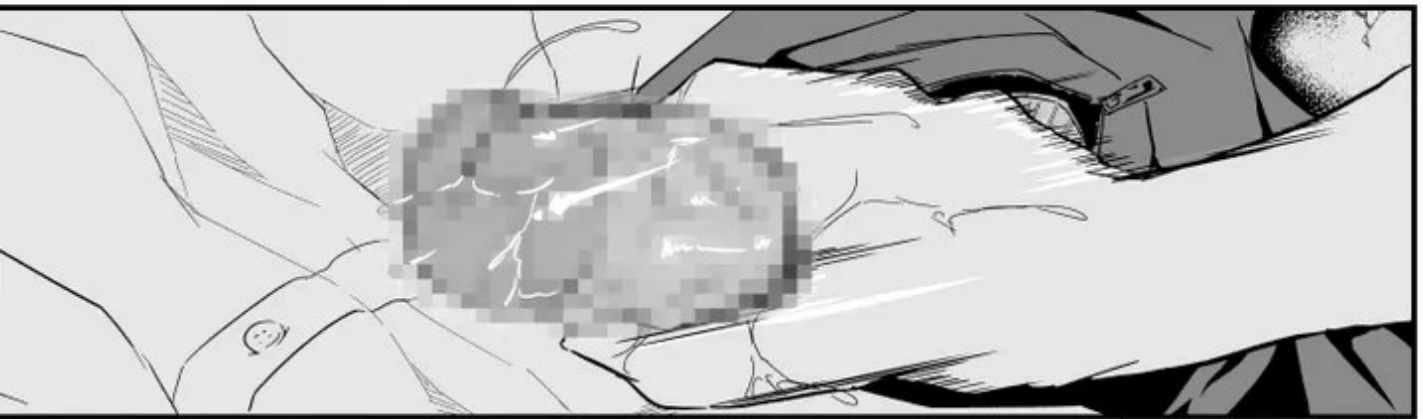
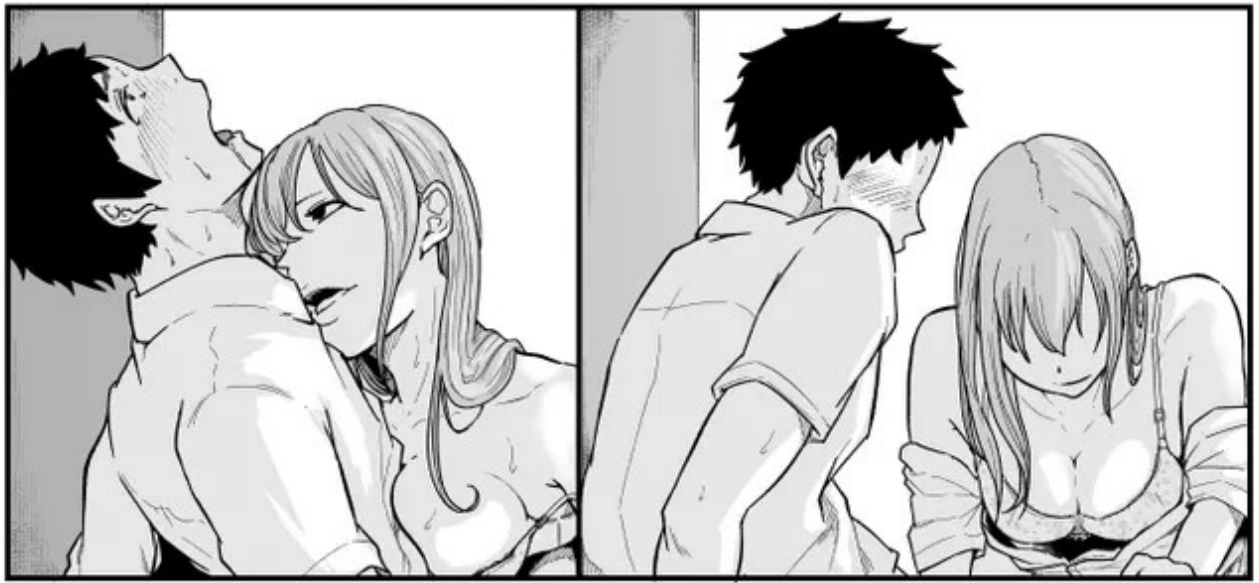


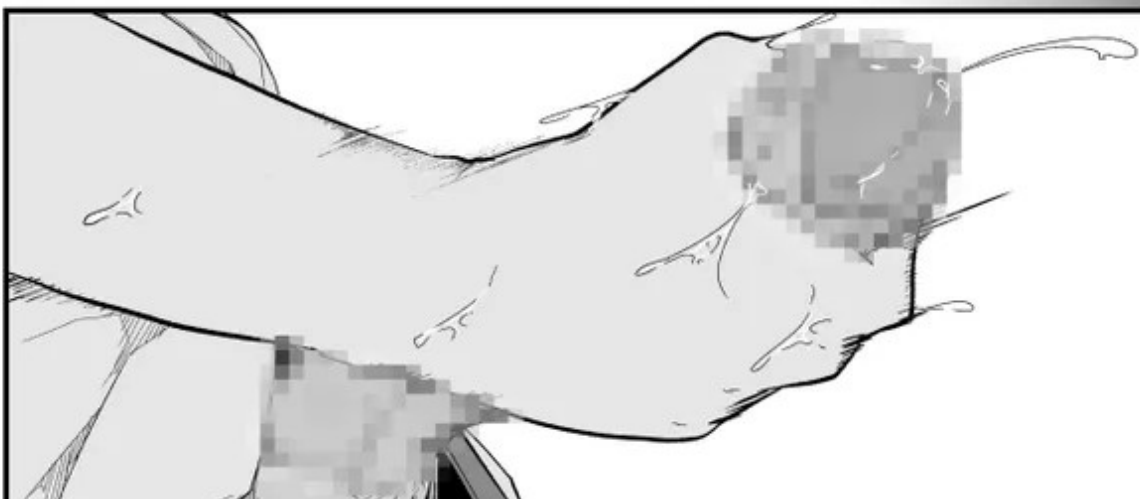




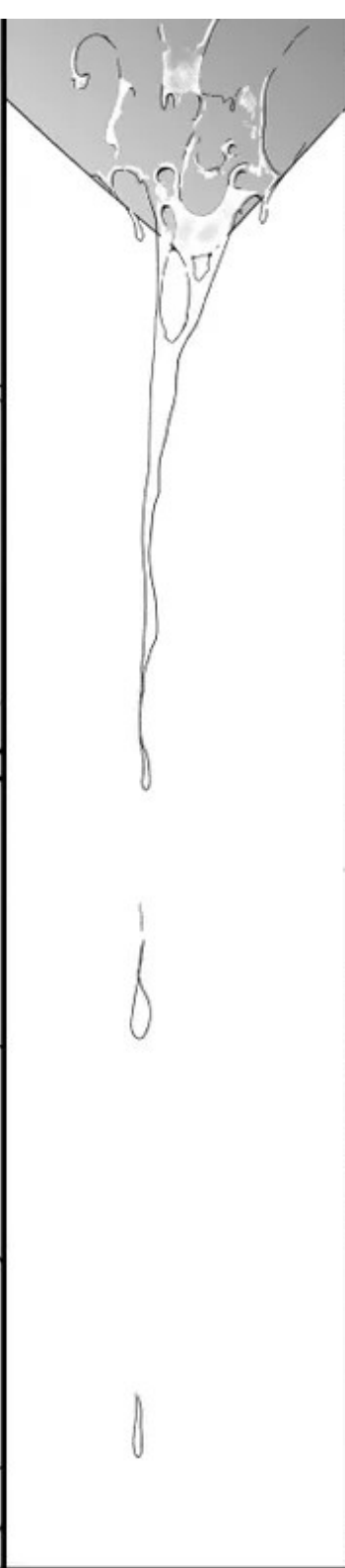


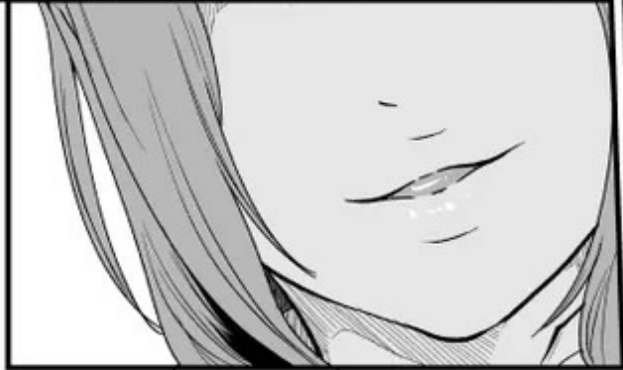


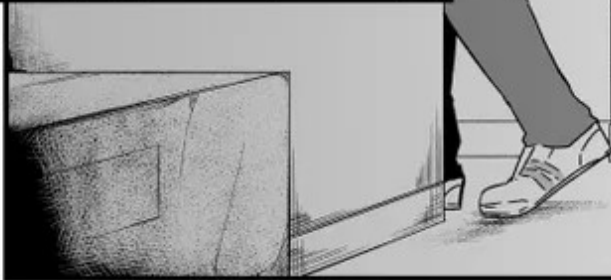




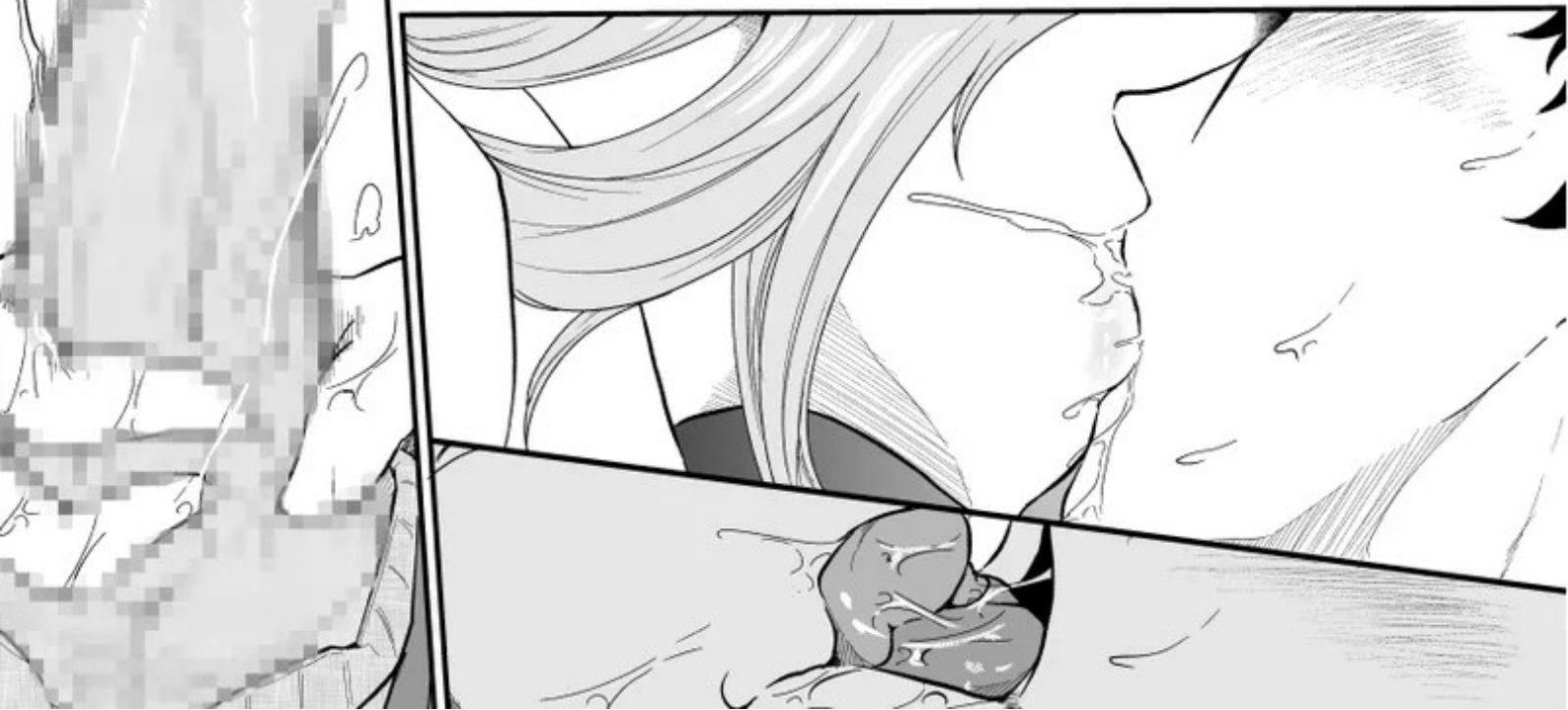




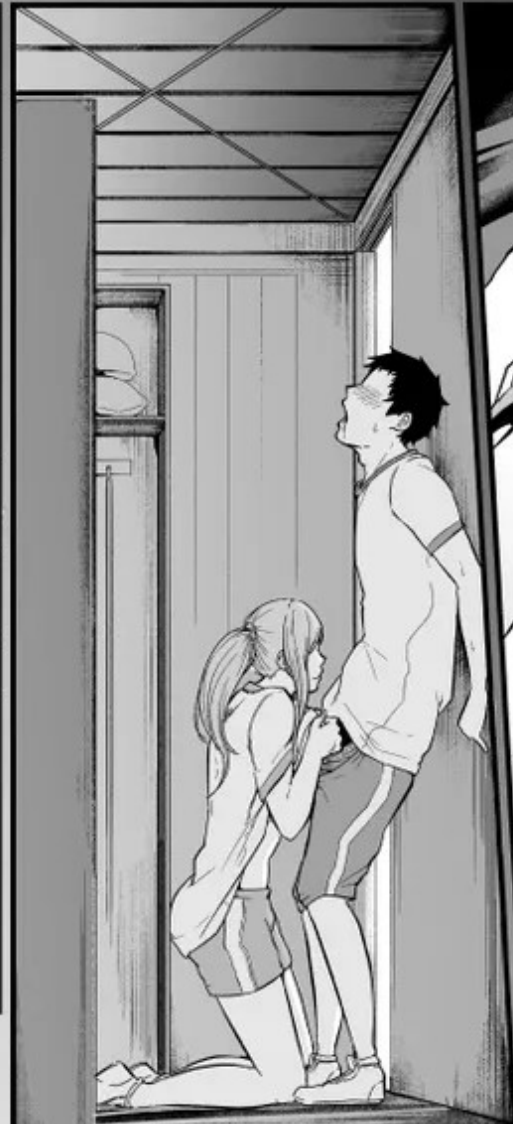
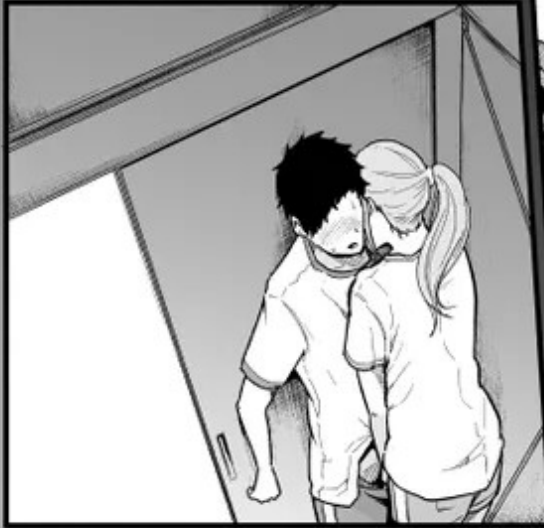


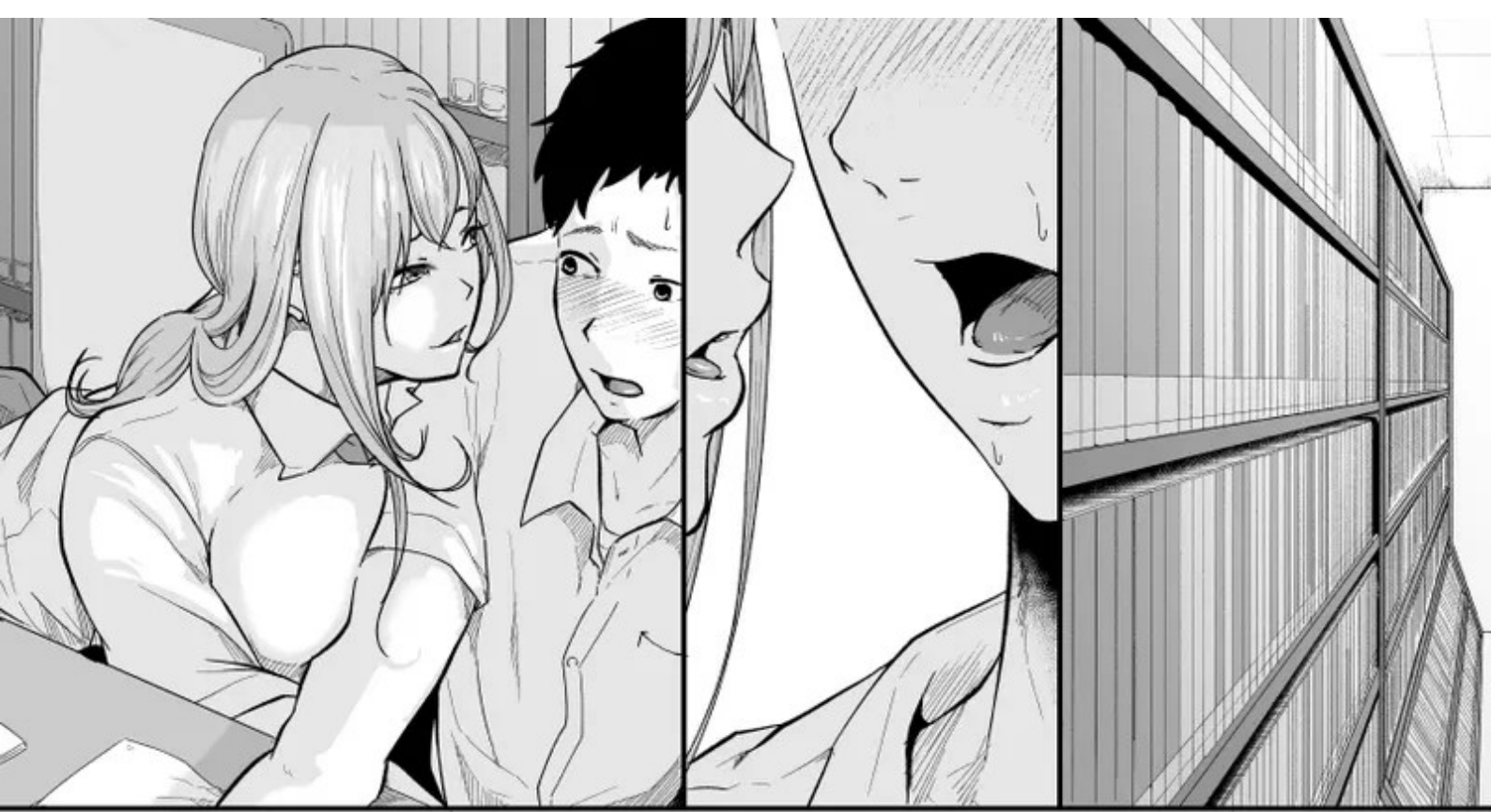








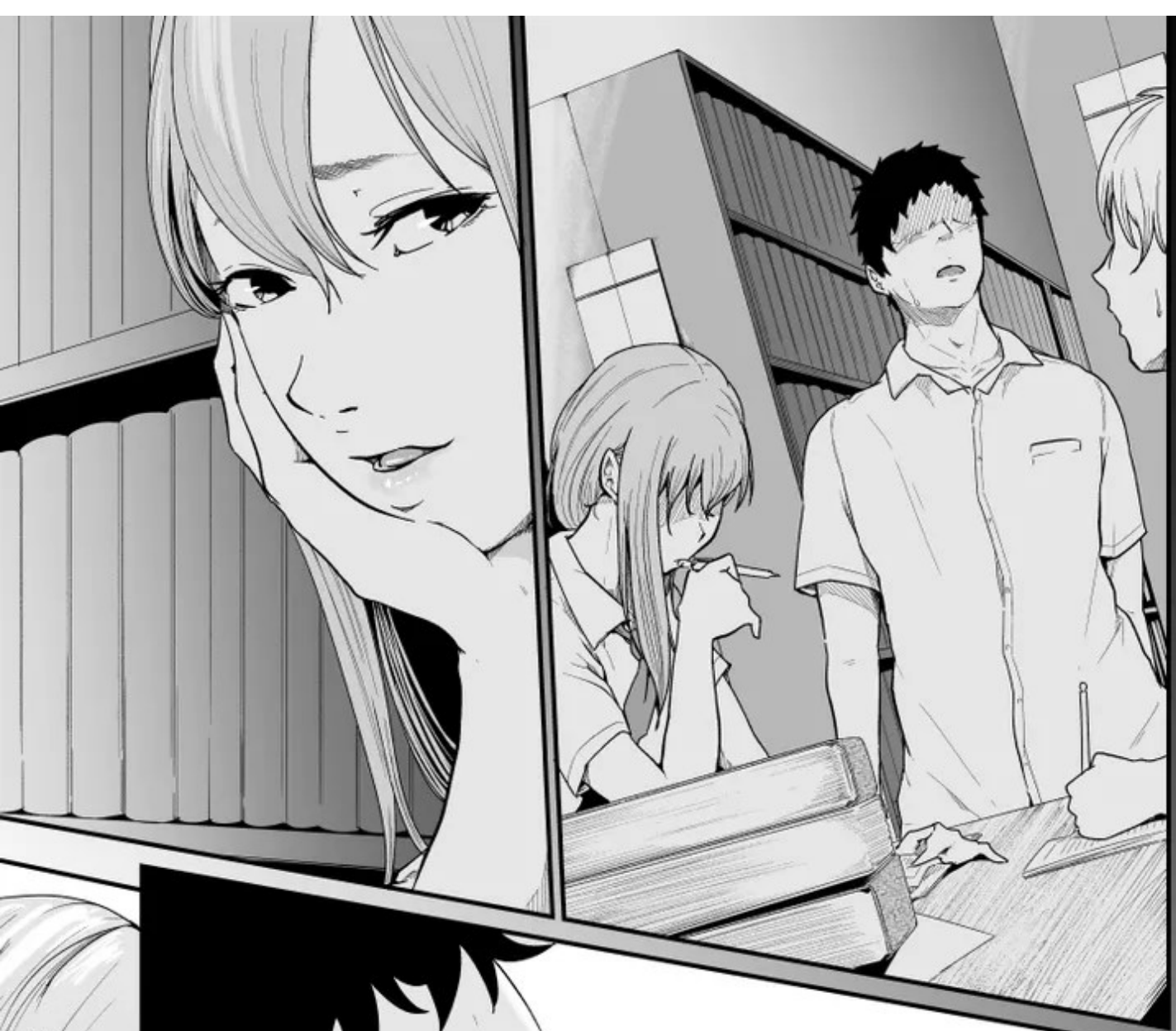




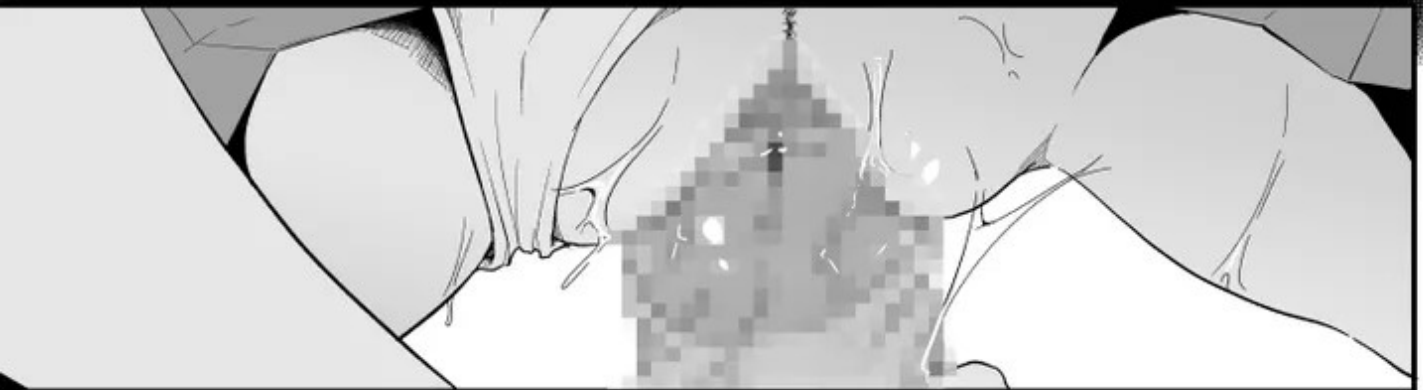




























Twitter: @MonochroDouzin

夢って起きる直前に見るらしいですね……。

あとがき

ご購入済みことにありがとうございます。
いかがでしたでしょうか。

ご満足いただける内容であれば幸いです。

今回は、女性側の動機を「ただ利益を得るためだけに男を堕とす」ではなく「私怨」にしてみました。

女性に堕とされるシチュエーションの中で動機づけによる自身の欲情指数の変化見てみたかったというのが今作を作った一番の理由ですね(笑)

皆さんは、どちらのほうが興奮しますか?…なんてWいや、自分で描いていてなんです、女性のタイプがどンドンS寄りになっていく自分が怖いです(笑)

前作ではたくさんコメント、評価をいただき

ありがとうございます。作品制作に対する熱がどンドン上がっております。本作品でも、ご意見感想などありましたらコメントしていただけると嬉しいです。

では、次回作についてのご報告を……。

今回は、今作の後編になります。本番シーンがメインになりますのでお楽しみに。

スパイシリーズや他にも描きたい話がかなり溜まってはいるのですが、如何せん手が足りない……。

ああフルタイムのアンドロイドになりたい……。

モノクロイド

遊びのつもりだったのに(前編)

2020年9月

遊びのつもりだったのに

作者… モノクロイド

シリーズ… SchoolMemorys

本作品はフィクションであり
実在の人物、団体などとは関係ありません

本書の無断複写・複製・改ざん
web上へのアップロードを
禁止しています。



